



# TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

1-3 KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU, TOKYO 162-8601, JAPAN  
Phone: +81-3-3260-4271

2025年9月吉日

報道関係者 各位

## 東京理科大学 創設者シリーズ 第3弾 企画展 内覧会開催のご案内 ～工学者を育成し、京都の近代化と地域振興に寄与した『京都の3人』 難波正・三輪桓一郎・玉名程三～

東京理科大学（学長：石川 正俊）は、創立150周年（2031年）に向け、本学の歩みと先人の功績を振り返る連続企画を展開しています。

本シリーズでは、東京物理学講習所（現・東京理科大学）の創設に関わった21人の創設者たちを順次取り上げ、その研究と教育活動の軌跡を辿ります。

今年は第3弾として、「工学者を育成し、京都の近代化と地域振興に寄与した3人」をテーマに開催します。取り上げるのは、京都帝国大学理工科大学（現・京都大学工学部）長 難波 正、同大学教授 三輪 桓一郎、そして第三高等学校教授 玉名 程三です。（開催期間：2025年10月1日（水）～12月12日（金））

3人はいずれも東京大学理学部物理学科（仏語）を卒業し、東京物理学講習所の設立に参画した後、それぞれの専門分野で京都での人材育成や近代化に大きく貢献しました。

本展では、研究業績や教育活動を通じて描かれる彼らの人物像を紹介し、これまで十分に語られてこなかった魅力を再発掘します。

企画展に先だち、下記のとおり内覧会を開催しますので、ご多用のこととは存じますが、ぜひ取材いただきたくご案内申し上げます。

ご来場の際には、本学広報課へ9月25日（木）15:00までにご連絡いただければ幸いです。

### 記

日時：2025年9月29日（月）10:00～11:00

会場：東京理科大学 神楽坂キャンパス 近代科学資料館（二村記念館）

次第：(1) オープニングセレモニー 10:00～

① 理事長挨拶 浜本 隆之 理事長

② 学長挨拶 石川 正俊 学長

③ 来賓挨拶 持永 芳文 氏（津田電機計器株式会社 技術顧問／  
電気学会フェロー／元本学理工学部講師）

(2) 内覧会 10:15～

以上

## 展示の見どころ

### ・近代京都を支えたエネルギーの源泉

日本初の商用水力発電所「蹴上発電所」の第二期工事に携わり、発電量を大幅に増加させることに貢献した難波。その功績を琵琶湖疏水とともに振り返ります。

電気の供給量が増えたことが、京都市電の増設や京都市の発展に繋がります。

### ・世界とつながる学問の交流

1880年に難波が官費留学生として留学した資料や京都帝国大学理工科大学創設のため1894年欧米に留学した写真、1904年に三輪がドイツで出席した「第3回万国数学会議」の報告書を現役学生が読み解き展示。当時の国際的な学術ネットワークの一端を紹介します。

### ・晩年に示した学問的探究心

玉名が執筆した易学書「四易方位考」（1917年）を公開。近代科学（数学）と伝統的思想（易学（占い））を架橋する試みを紹介します。

本学で所蔵する資料のほか、企画展に際し各所から借用した貴重な資料を展示します。

## ご参考

本企画展会期中には、以下のトークイベントを予定しております。併せてご取材、ご紹介いただけますと幸いです。

### ・「京都電気鉄道からLRTまで」講演

日時：10月25日（土）14:00～15:00

講師：持永 芳文 津田電気計器株式会社 技術顧問

電気学会フェロー/元東京理科大学理工学部講師

### ・「澤柳事件の一人となった三輪桓一郎」講演

日時：11月8日（土）14:00～15:00

講師：神野 潔 東京理科大学教養教育研究院 教授

### ・「数学と易学 玉名程三の足跡」講演

日時：11月29日（土）14:00～15:00

講師：伊藤 稔 東京理科大学教育支援機構理数教育研究センター 嘱託教授

東京理科大学近代科学資料館館長

## アクセス

東京理科大学 近代科学資料館

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3 TEL：03-5228-8107（広報課直通）

○ JR中央線：飯田橋駅（西口）より徒歩5分

○ 東京メトロ：飯田橋駅 B3出口より徒歩3分



### 【本件に関する問い合わせ先】

東京理科大学 広報課（担当：木村・野中）

TEL：03-5228-8107

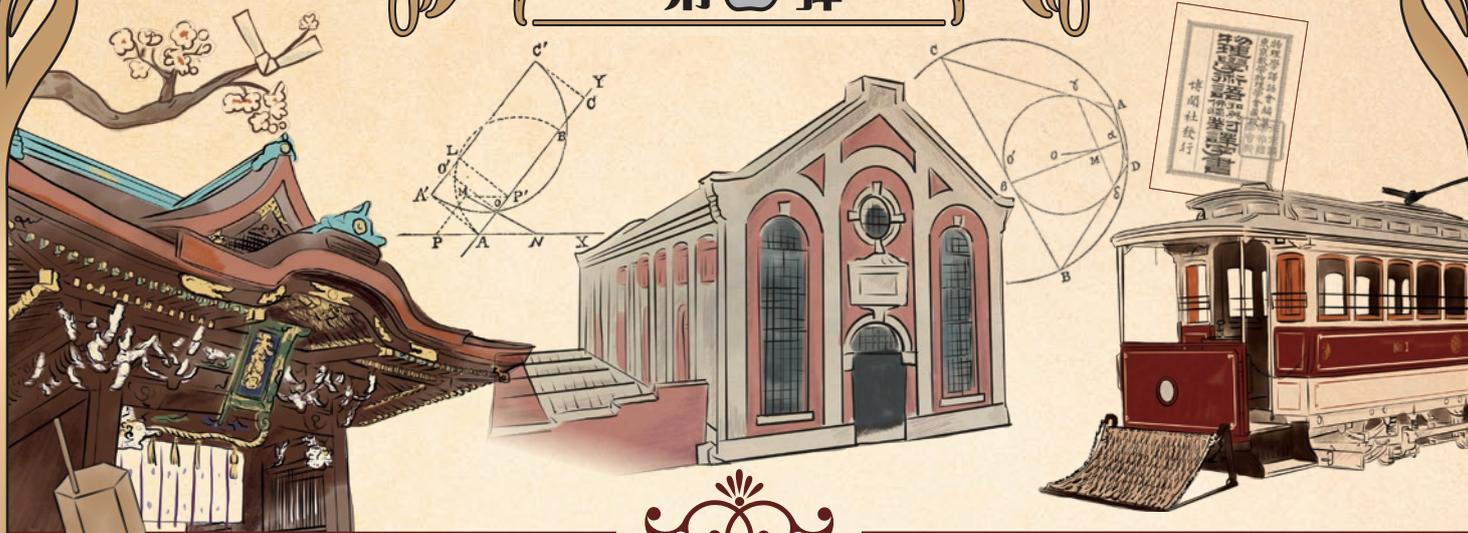
E-mail：koho【@】admin.tus.ac.jp



東京理科大学

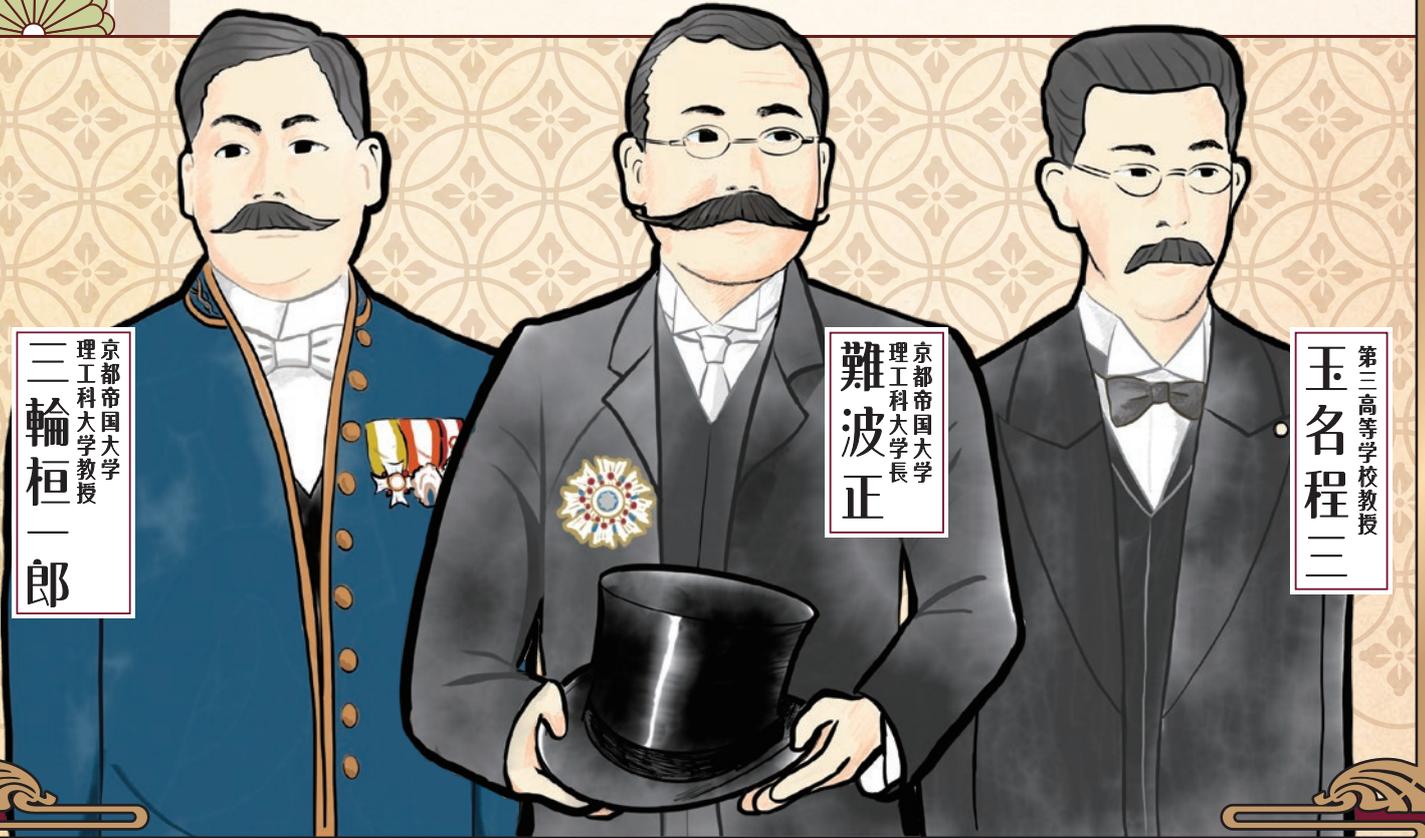
Museum of Science, TUS

東京理科大学  
創立150周年記念事業  
創設者シリーズ  
第3弾



工学者を育成し、京都の近代化と地域振興に寄与した

# 京都の3人



京都帝国大学  
理工科大学教授  
三輪桓一郎

京都帝国大学  
理工科大学長  
難波正

第三高等学校教授  
玉名程三

入館  
無料

2025年  
10/1(水) ~ 12/12(金)  
[水・木・金]12:00~16:00 [土]10:00~16:00

東京理科大学 近代科学資料館

[2F] 多目的室 〒162-8601  
東京都新宿区神楽坂1-3  
tel.03-5228-8224 (開館時間のみ)



神楽坂 まち飛びフェスタ  
2025





東京理科大学 創設者シリーズ 第3弾  
工学者を育成し、  
京都の近代化と地域振興に寄与した

# 京都の3人

**東**京理科大学の前身である東京物理学校の創設者21人を紹介するシリーズ第3弾は、京都帝国大学理工科大学長 難波正、京都帝国大学理工科大学教授 三輪桓一郎、さらに第三高等学校教授 玉名程三の3人に焦点を当てます。彼らの東京大学理学部物理学科(仏語)を卒業してからのあゆみをたどり、京都大学及び京都市の発展に寄与した研究業績や教育者としての人物像を紹介します。

な ん ば ま さ し  
**難波正**

1859年-1920年 岡山県士族

文部省官費留学生として渡仏し、東京大学、第二高等中学校を経て1898年京都帝国大学理工科大学教授 第2講座(電気機器)担任となる。1912年京都帝国大学理工科大学長となり、京都市電気軌道事務所顧問、第7代電気学会会長を務めた。

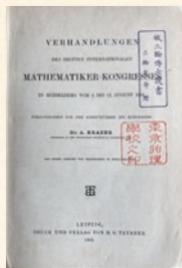


難波正ら理工科大学創設のため  
欧米に留学の教官達  
中央が難波 1897年頃ベルリンにて(京都大学大学文書館 所蔵)

み む かん いちろう  
**三輪桓一郎**

1861年-1920年 東京府平民

東京大学助教授となり、1887年から学習院教授と帝国大学理科大学助教授を兼任した。1900年京都帝国大学理工科大学教授となり1904年には万国数学会議に出席し、1913年の澤柳事件まで数学を教授した。1914年から東京物理学校主事となる。



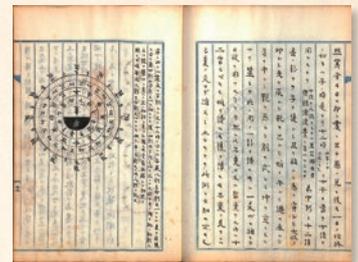
三輪桓一郎が出席した万国数学会議の報告書  
(東京理科大学図書館 所蔵)

「Verhandlungen  
Des Dritten Internationalen  
Mathematikerkongresses  
in Heidelberg」  
: Vom 8. Bis 13. August 1904

たま な てい せう  
**玉名程三 (旧姓 名村)**

1861年-1937年 長崎県士族

宮城県中学校、東京外国語学校、第一高等中学校、鹿児島高等中学造士館、第二高等学校へ赴任し、1900年から1911年まで第三高等学校教授、教務主任となる。



玉名程三が晩年研究し書いた易学書  
「四易方位考」全  
玉名程三著 1917年4月

期 間 2025年10月1日(水)~12月12日(金)

開館時間 水・木・金 12:00~16:00 / 土 10:00~16:00

休館日 日曜・月曜・火曜・祝日

**入館無料**

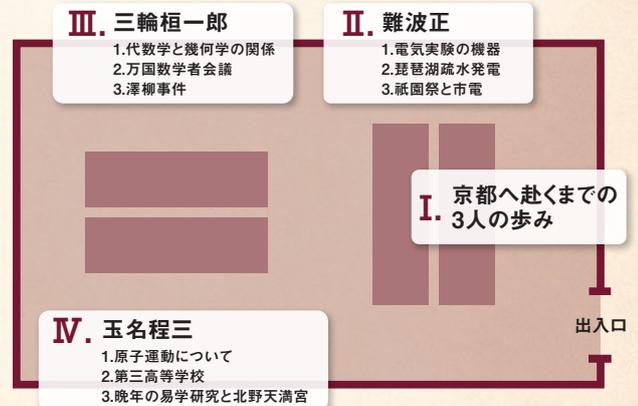
場 所 東京理科大学 近代科学資料館 2F多目的室

住 所 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3

T E L 03-5228-8224 (開館時間のみ)

主 催 東京理科大学 近代科学資料館

展示協力 霞会館記念学習院ミュージアム(学習院大学史料館)/学習院アーカイブズ  
関西電力株式会社/北野天満宮  
京都大学大学文書館/東北大学史料館  
博物館 明治村/琵琶湖疏水記念館(京都市上下水道局)



## 関連トークイベント

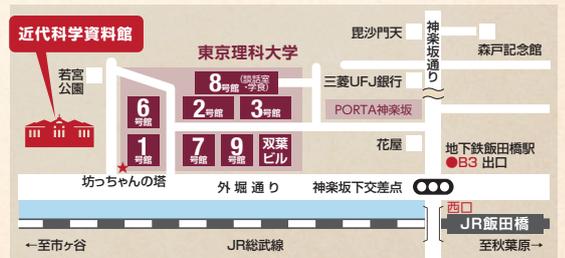
10月25日(土)「京都電気鉄道からLRTまで」  
14:00~15:00 講師 持永 芳文 津田電気計器株式会社 技術顧問  
電気学会フェロー/元東京理科大学理工学部講師

11月8日(土)「澤柳事件の一人となった三輪桓一郎」  
14:00~15:00 講師 神野 潔 東京理科大学教養教育研究院 教授

11月29日(土)「数学と易学 玉名程三の足跡」  
14:00~15:00 講師 伊藤 稔 東京理科大学教育支援機構理数教育研究センター 嘱託教授  
東京理科大学近代科学資料館館長

事前申し込み・詳細は当館HPへ

<右記は開館しています> 11月22日(土)・23日(日・祝)「理大祭」



「JR 飯田橋駅」西口 徒歩4分  
「地下鉄飯田橋駅」B3出口 徒歩3分

